

草剣連発第 1906 号
平成 31 年 4 月 9 日

支部長 様

草 加 市 剣 道 連 盟
会 長 増 田 吉 男

第 23 回 埼玉県女子剣道選手権大会
兼第 58 回 全日本女子剣道選手権大会予選会の
実施について(通知)

このことについて、下記のとおり実施しますので、適任者を選考し、
申し込まれるようお願い致します。

なお、本大会は、2019 年 9 月 8 日(日)長野県において開催されます。

記

- 1 日 時 2019 年 6 月 1 日(土) 12 時 30 分受付開始
午後 1 時受付終了
※第 28 回 埼玉県高齢者剣道大会終了後 開会
- 2 会 場 県立武道館 主道場
- 3 参加資格 ① 年齢満 18 歳以上とし、段位の制限はない。
(年齢計算は、2020 年 4 月 1 日を基準とし平成 14 年 4 月 1 日以前に生
まれた者)
② 予選会出場は 1 か所とする。違反した場合は出場を取消す。
- 4 申込方法 申し込みは、5 月 1 日(水)まで、事務局 坂田政司まで申し込み
ください。
- 5 そ の 他 本連盟として傷害保険に加入しています。なお、大会中の負傷、
疾病については、応急処置のみ行います。
保険証を持参のこと。

★大会終了後、一般会員及び参加選手等を含む稽古会がありますので多くの
参加をお願いします。

剣道用具の取り扱いについて

- 竹刀の構造は四つ割りのものとし、中に異物（先革内部の芯、柄頭のちぎり以外のもの）を入れてはならない。
ピース（四つ割りの竹）の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状変更をしたものを使用してはならない。
- 竹刀の基準は表および図のとおりとする。
- 面ふとん部は、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。
- 小手はこぶしと前腕（肘から手首の最長部）の2分の1以上を保護し、小手柄頭部および小手ふとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。
- 小手ふとん部のえぐり（クリ）の深さについては、小手ふとん最長部との長さの差が2.5センチメートル以内とする。
- 剣道着の袖は、肘関節を保護する長さを確保したものとする。

表（大学生・一般女子）

		一刀の場合	二刀の場合	
			大 刀	小 刀
長さ		120 c m 以下	114 c m 以下	62 c m 以下
重さ		440 g 以上	400 g 以上	250～280 g 以上
太さ	先端部最少直径	25m m 以上	24m m 以上	24m m 以上
	ちくとう最少直径	20m m 以上	19m m 以上	19m m 以上

図、竹刀の先革長、先革先端部最少直径、ちくとう直径の計測方法

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

<ちくとうの最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上

